

# SMB Cファンドラップ・欧州債

追加型投信／海外／債券

日経新聞掲載名：FW欧債

2024年9月26日から2025年9月25日まで

第19期 決算日：2025年9月25日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として欧州通貨建ての公社債へ投資します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 当期の状況

基準価額(期末)	15,738円
純資産総額(期末)	54,133百万円
騰落率(当期)	+8.8%
分配金合計(当期)	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

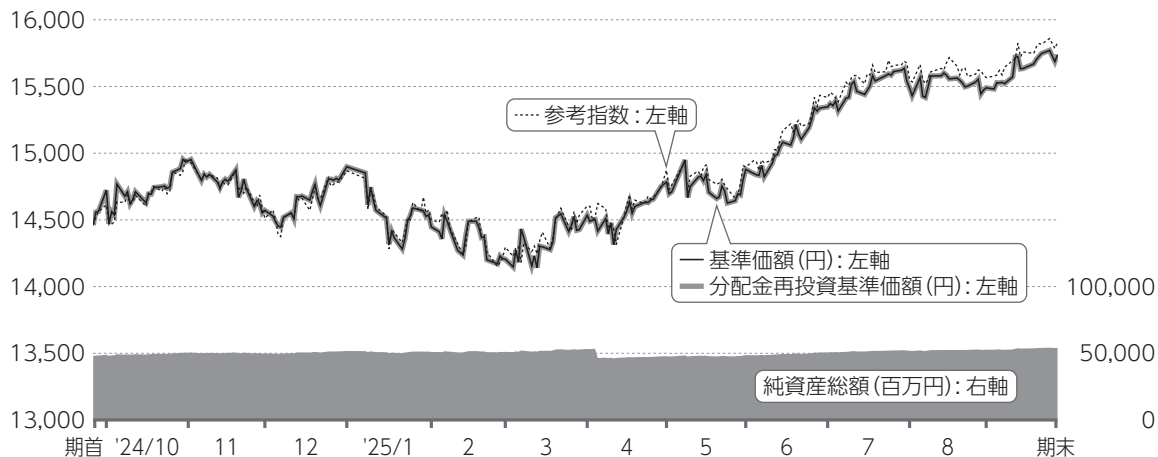
当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	14,461円
期末	15,738円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+8.8% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ汎欧州総合インデックス(円ベースヘッジなし)です。

※参考指数は、基準価額への反映を考慮して、指数化した数値の2営業日前の値で計算しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の変動要因(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として欧州通貨建ての公社債へ投資しました。ドイツの10年国債利回り(長期金利\*)が、利下げ停止等を受けて上昇(価格は下落)したことは基準価額の下落要因となりました。一方、社債市場において、高い利回りを求める需要が継続したことや、ユーロが対円で上昇したことから、基準価額は上昇しました。

\*金利(利回り)：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

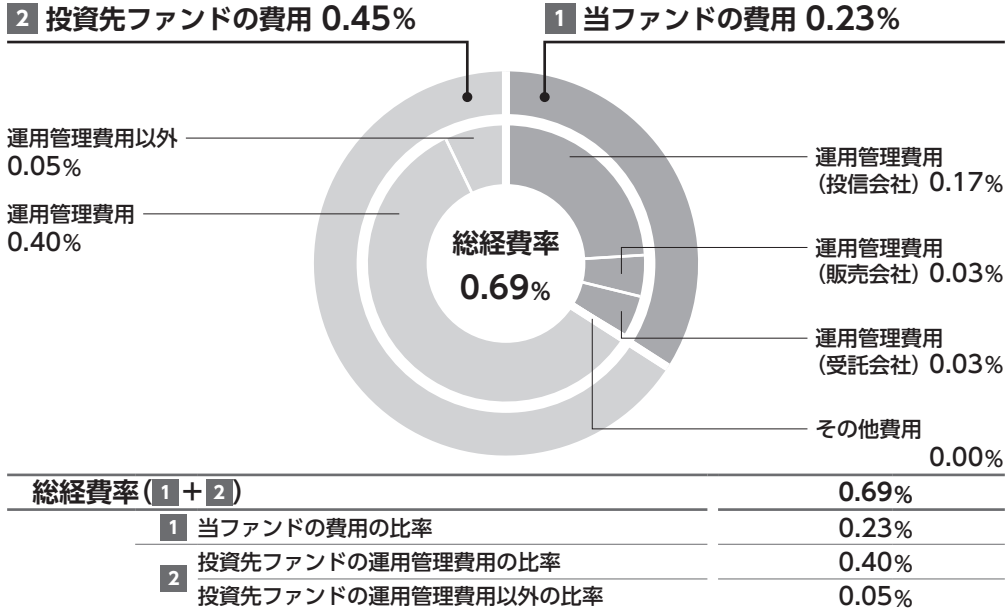
1万口当たりの費用明細 (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	34円	0.231%	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (経過日数 / 年日数) 期中の平均基準価額は14,862円です。
( 投 信 会 社 )	(25)	(0.165)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
( 販 売 会 社 )	(5)	(0.033)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(5)	(0.033)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	(-)	(-)	
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	(-)	(-)	
( 投 資 信 託 証 券 )	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(-)	(-)	
( 公 社 債 )	(-)	(-)	
( 投 資 信 託 証 券 )	(-)	(-)	
(d) その他費用	0	0.003	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数 保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用 その他: 信託事務の処理等に要するその他費用
( 保 管 費 用 )	(-)	(-)	
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.003)	
( そ の 他 )	(-)	(-)	
合 計	35	0.234	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
 ※各項目毎に円未満は四捨五入しています。  
 ※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。  
 ※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



※1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。  
 ※2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、「1万口当たりの費用明細」をもとに、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。  
 ※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。  
 ※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は0.69%です。

## 最近5年間の基準価額等の推移について(2020年9月25日から2025年9月25日まで)

## 最近5年間の推移



※分配金再投資基準価額は、2020年9月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

		2020.9.25 決算日	2021.9.27 決算日	2022.9.26 決算日	2023.9.25 決算日	2024.9.25 決算日	2025.9.25 決算日
基準価額	(円)	12,726	13,409	12,038	13,111	14,461	15,738
期間分配金合計(税引前)	(円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	—	5.4	-10.2	8.9	10.3	8.8
参考指数騰落率	(%)	—	5.4	-8.6	8.4	10.8	9.5
純資産総額	(百万円)	9,418	8,846	11,456	31,167	47,895	54,133

## 参考指数について

※参考指数は、基準価額への反映を考慮して、指数化した数値の2営業日前の値で計算しています。

※参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

## 投資環境について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

国債市場では、主要な指標となるドイツの長期金利は上昇しました。欧州中央銀行(ECB)が利下げを停止し、当面政策金利を据え置く方針を示したことや、ドイツ政府が財政規律の緩和を決定したことで、国債発行が増額されるとの観測が広がり、金利は上昇しました。周縁国や東欧諸国の国債利回りも、ドイツ長期金利上昇の流れを受けて上昇しました。社債市場は、米国の関税政策に対する不透明感の変動要因になったものの、投資家の利回りを求める需要が支えとなりました。

為替市場では、欧州の追加利下げ期待が後退した一方で日銀は追加利上げを急がないとの見方が広がったことや、ドイツの財政規律緩和が経済を支えるとの期待を背景に、ユーロは対円で上昇しました。

## ポートフォリオについて(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

## 当ファンド

主要投資対象である「ドイツ／FOF s用欧州債F(適格機関投資家限定)」を期を通じて高位に組み入れました。

ドイツ／FOF s用欧州債F  
(適格機関投資家限定)

当ファンドでは当初の運用方針通り、欧州諸国の現地通貨建債券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

金利戦略については、ECBの利下げは終盤とみていた一方、フランスの政治的不透明感が高まったことや、地政学リスクが残存していること等を踏まえ、デュレーション\*はベンチマークに

対してやや長めで調整しました。資産別配分については、社債の спреッドは低水準となった一方、相対的に高い利回りを求める需要が支えになると見て、社債は中立付近で調整しました。国別の配分は、利回り水準等を踏まえ欧州周縁国や東欧諸国等のオーバーウェイトを基本としました。

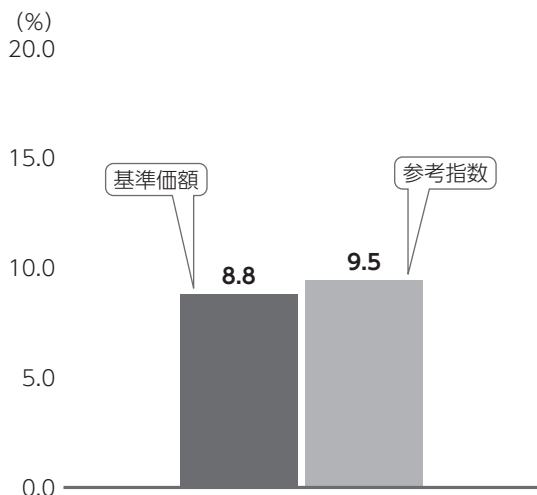
\*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

## キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6カ月以内の国債を中心とした運用を継続しました。

## ベンチマークとの差異について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

## 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてブルームバーグ汎欧州総合インデックス(円ベースヘッジなし)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 分配金について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第19期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	6,342

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、投資信託証券への投資を通じて、主として欧州通貨建ての公社債へ投資します。

ことから、金利は方向感に欠ける展開が予想されます。社債市場については、投資家の相対的に高い利回りを求める需要が市場の支えとなると期待されます。運用方針としましては、ポートフォリオのデュレーションは金利水準や政策動向見通しを勘案して調整する方針です。資産別の投資戦略や為替戦略等についても、機動的に投資を行う予定です。

### ドイツ／FOFs用欧州債F (適格機関投資家限定)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、欧州諸国の現地通貨建債券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

国債市場においては、インフレの落ち着きやドイツ国債への需要の底堅さは金利上昇を抑制する一方で、ドイツの財政拡大は金利上昇要因となる

### キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

引き続き安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- 投資助言会社を「SMB C日興証券株式会社」から「SMB Cグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社」へ変更することに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2024年12月20日)
- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2025年4月1日)

### 交付運用報告書の電磁的方法による提供(電子交付)の推進について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われました。受益者の皆さまへの交付運用報告書の提供に関する規定について、従来は書面交付を原則としていましたが、書面交付または電磁的方法(電子メールへのファイルの添付、販売会社等のホームページにアクセスして閲覧等)による提供のいずれかに変更されました。

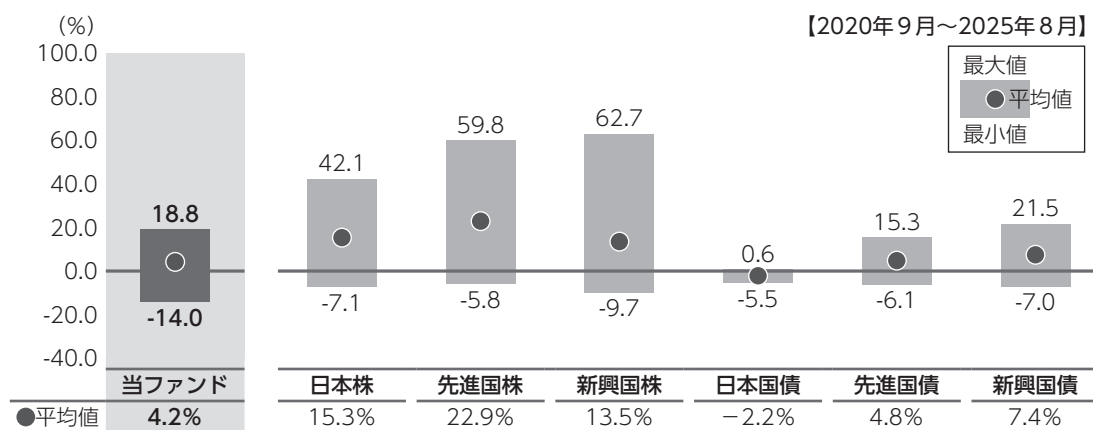
交付運用報告書を電磁的方法で提供することにより、書面の印刷および配送にかかる期間が短縮され、受益者の皆さまが、より早期に交付運用報告書をご覧いただくことや、時間や場所を問わずにご覧になることが可能になると考えられます。また、ペーパーレス化が推進されることにより、森林資源の保護や印刷・配送に伴う二酸化炭素の排出量の削減につながることを期待されます。

今後、電磁的方法による提供を実施することに関し、受益者の皆さまに事前告知等が行われますが、希望される場合には引き続き書面交付をすることも可能です。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法による交付運用報告書の提供を進めてまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 4 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	無期限(設定日:2007年2月20日)
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として欧州通貨建ての公社債へ投資します。 当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。
主要投資対象	<b>ドイチェ/FOFs用欧州債F(適格機関投資家限定)</b> ドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド <b>キャッシュ・マネジメント・マザーファンド</b> 本邦通貨建て公社債および短期金融商品等
当ファンドの運用方法	■投資する投資信託証券は、欧州通貨建ての公社債を主要投資対象とし、アクティブ運用を行うことを基本とするものとします。 ■外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■指定投資信託証券の選定、追加または入替えについては、SMB Cグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社からの助言を受けます。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年9月25日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

## 5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

### 各資産クラスの指数

日本株	TOPIX(東証株価指数、配当込み) 株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI(国債) 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

## 6 当ファンドのデータ

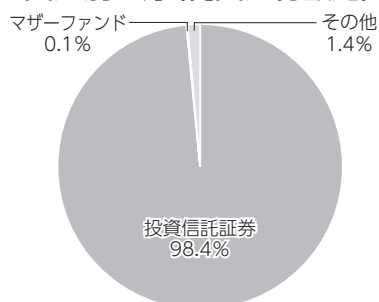
### 当ファンドの組入資産の内容(2025年9月25日)

#### 組入れファンド等

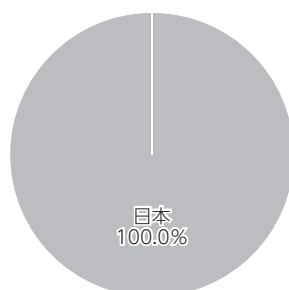
銘柄名	組入比率
ドイチェ／FOF s用欧州債F(適格機関投資家限定)	98.4%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.1%
コールローン等、その他	1.4%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

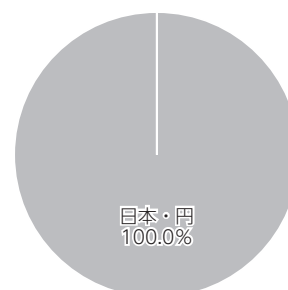
#### 資産別配分(純資産総額比)



#### 国別配分(ポートフォリオ比)



#### 通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

#### 純資産等

項目		第19期末 2025年9月25日
純資産総額	(円)	54,133,463,458
受益権総口数	(口)	34,395,575,162
1万口当たり基準価額	(円)	15,738

※当期における、追加設定元本額は8,222,606,074円、解約元本額は6,946,513,040円です。

組入上位ファンドの概要

ドイツE/ FOF s 用欧州債F (適格機関投資家限定)  
(2024年7月26日から2025年7月25日まで)

■基準価額等の推移について

(2024年7月26日～2025年7月25日)



※ベンチマーク：ブルームバーグ汎欧州総合インデックス  
(円ベース ヘッジなし)

第19期首：15,531円

第19期末：16,592円 (既払分配金 (税込み) : 0円)

※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

騰落率：6.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■1万口当たりの費用明細

項目	当期 2024年7月26日～2025年7月25日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	65円	0.418%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は15,516円です。
(投信会社)	(56)	(0.363)	委託した資金の運用等の対価
(販売会社)	(2)	(0.011)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(7)	(0.044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.003	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(先物・オプション)	(1)	(0.003)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	7	0.045	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.041)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(1)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や運用報告書の作成に係る費用等
合計	73	0.466	

(注) 期中において発生した費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

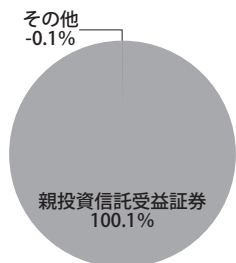
■組入資産の内容

◆組入上位ファンド

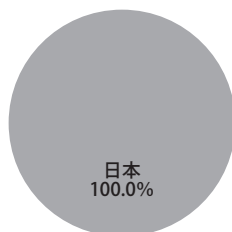
項	目	当期末
		2025年7月25日
	ドイチェ・ヨーロッパインカム オープン マザーファンド	100.1%

(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

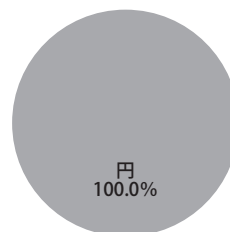
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

以下は、ドイチェ／FOF s用欧州債F (適格機関投資家限定) が組み入れているファンドです。

ドイチェ・ヨーロッパインカム オープン マザーファンド (2023年8月16日～2024年8月15日)

◆基準価額の推移



※ベンチマーク：ブルームバーグ汎欧州総合インデックス (円ベース ヘッジなし)

※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

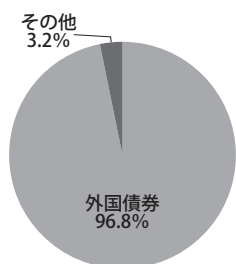
◆上位10銘柄

	銘柄名	通貨	国 (地域)	比率
1	BTPS 5% 08/01/39	ユーロ	イタリア	1.4%
2	DBR 2.5% 07/04/44	ユーロ	ドイツ	1.1%
3	FRTR 4% 10/25/38	ユーロ	フランス	1.0%
4	REPHUN 1.75% 10/10/27	ユーロ	ハンガリー	0.9%
5	UKT 4.25% 12/07/27	英ポンド	イギリス	0.8%
6	BTPS 2% 02/01/28	ユーロ	イタリア	0.8%
7	SPGB 4.2% 01/31/37	ユーロ	スペイン	0.8%
8	FRTR 1.25% 05/25/38	ユーロ	フランス	0.8%
9	REPHUN 1.125% 04/28/26	ユーロ	ハンガリー	0.8%
10	BTPS 0.85% 01/15/27	ユーロ	イタリア	0.7%
組入銘柄数			295銘柄	

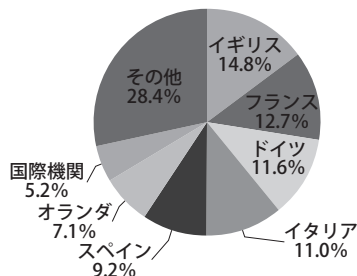
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。

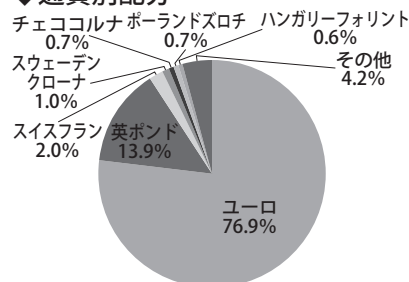
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

## ◆ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期 2023年8月16日～2024年8月15日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	1円 ( 1)	0.003% (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	12 (11)	0.043 (0.042)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 0)	(0.001)	証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	13	0.046	

期中の平均基準価額は27,127円です

(注) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) (b) その他費用（その他）にはマイナス金利に係る費用等を含みます。